

# 議会だより

2020年11月 北海道中川郡豊頃町議会発行  
議会広報特別委員会編集



## 9月定例会

第3回定例会は9月3日から開会され、町長から提案のあった補正予算など10議案をいずれも原案どおり可決し、8日に令和元年度各会計決算審査、10日に一般質問等を行って閉会しました。



会計名	補正額	総額
一般会計(第4号)	1億4603万円	58億5624万円
介護保険特別会計(第1号)	741万円	3億8406万円
医療施設特別会計(第2号)	127万円	1億762万円
簡易水道特別会計(第2号)	300万円	3億2459万円

### 補正予算の主なもの

◆茂岩栄町町有地分筆  
測量等委託業務  
380万円  
茂岩栄町町有地を分譲するための測量委託業務

◆定住促進賃貸住宅建設  
事業  
500万円  
賃貸住宅を建設する事業者への補助(1棟4戸)

◆こどもプラザとよころ  
正面玄関改修工事  
132万円  
正面玄関の冬期間滑り止め工事

◆保健センター手洗場  
改修工事  
234万円  
衛生向上のため、検診室およびトイレの手洗場等を改修

◆プレミアム付特別商品  
券発行事業  
549万円  
発行数の増刷およびプレミアム率を20%から30%に上乗せする分

◆大型遊具製造設置工事  
(繰越明許費)  
5000万円  
こどもプラザ横グラウンドに公園を翌年度整備

◆蒸気ボイラー部分改修  
工事  
361万円  
消防車両車庫および詰め所共有のボイラーが老朽化しているため改修

◆中学校改築等工事  
実施設計委託業務  
(繰越明許費)  
6000万円  
豊頃中学校の改築等に関する実施設計委託業務に係る予算を減額し、繰越明許費として業務を実施

◆AVライブラリー  
システム機器購入  
700万円  
感染リスクを軽減するため、図書館のビデオ視聴システムを更新



令和元年度

# 決算を審査認定

令和元年度一般会計ほか6特別会計の歳入歳出決算は、町監査委員の決算審査意見書とともに議会に提出され、本会議において審議を行った結果、各会計とも認定することに決定しました。各会計の決算額は下記のとおりです。

## 各会計の歳入歳出決算額

【単位：円】

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越額	実質収支額
一般会計	47億8834万2802	46億8375万8570	1億458万4232	0	1億458万4232
国民健康保険特別会計	5億4911万4131	5億3214万199	1697万3932	0	1697万3932
介護保険特別会計	3億8531万7415	3億6388万2710	2143万4705	0	2143万4705
後期高齢者医療特別会計	6094万3981	6066万703	28万3278	0	28万3278
医療施設特別会計	8217万2083	8114万8895	102万3188	0	102万3188
簡易水道特別会計	2億9888万7661	2億8925万9611	962万8050	0	962万8050
公共下水道特別会計	2億1119万3489	2億1002万2117	117万1372	0	117万1372

広報とよころ

▽決算を審議認定  
議会だより  
ほか

役場だより

### 【条例改正等】

▼豊岡町手数料条例の一部改正  
マイナンバー通知カードの廃止等に伴う条例の改正。



『廃止される通知カード』

▼北海道市町村総合事務組合規約の変更

▼北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

▼北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

一部事務組合の構成団体が解散、脱退することに伴う規約の変更。

### 【人事案件】

▼人権擁護委員候補者の推薦

12月31日に任期満了となる中野稔氏（豊頃）を再度推薦し、鳥宮委員の後任として、羽賀智子氏（礼文内）を推薦したいとの諮問があり、いずれも適任と答申しました。

なお、任期は令和5年12月31日までの3年間です。

### 主な審議内容

#### 《令和2年度補正予算》

○石岡議員 定住促進賃貸住宅建設補助の建設予定地は。

○A 茂岩栄町に1棟4戸のアパートを建設予定。

○石岡議員 こどもプラザとよころ正面玄関改修工事の今年度の改修内容は。

○A 昨年度は入口中央部を施工し、冬期間の滑り止め効果が認められたため、今年度は中央部以外の左右入口部分に施工する。



昨年度施工された正面玄関入口中央部の滑り止め



大型遊具の設置予定地の  
こどもプラザグラウンド

**Q 小笠原議員** 商工誘致施設管理費における共用フロアギャラリーパネル製作設置業務の内容は。

**A** 町の観光名所や歴史等の写真パネルを設置するための費用で、調査や文言の整理等を含め製作を委託する。

**Q 穴谷議員** 大型遊具の設置場所の排水対策についての考えと想定している利用対象者は。

**A** 排水の必要性があれば、明暗渠等を考える。利用対象者は保育所の子どもや、土、日曜日

は一般に開放する予定である。

**Q 石田議員** 現在こどもプラザ南側に設置の遊具は撤去するのか。

**A** 現在こどもプラザに設置されている遊具は今後も維持管理しながら利用する。

**Q 石田議員** 中学校改築等工事実施設計委託業務が繰越された理由と、それに伴い工期の遅延および工事費への影響はないか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の影響により、建設資材等の供給状況の見通しを把握するための期間が必要なことから繰越す。また、それによる工期の遅延はなく、現在の計画どおり進められる見込み。

《令和元年度決算》

**Q 小笠原議員** 町税において不納欠損額が増えている主な理由とは。

**A** 請求権の消滅時効によるもの。今後とも細かく滞納者と納税相談等を行い対応する。

**Q 穴谷議員** 子どもの夢づくり事業交付金の事業内容と結果は。また、備品購入ではなく、講習や講演の方が重要では。

**A** 子どもたちの豊かな体験と確かな学びを創造し、社会貢献できる資質、能力を養うことを目的とし、各学校の創意工夫により学びに向かう力、人間性等を育む取組とし、児童向けトレーニング教室の開催、青空教室用のヘル

**Q 岩井議員** 国民健康保険税を納入することができないと認められる特別な事情について、市町村の判断で減免できると規定されている。

**A** また、資格証明書の発行についても各自自治体によって取扱いが異なるが、この2点についての本町の見解は。

**Q 小笠原議員** 介護保険料の不納欠損額が増加傾向にあるが、特殊事情によるものか。

**A** 消滅時効によるものであり、今後とも滞納者の状況等を把握し、適切な対応に努めたい。

メット購入、GIGAスクール構想に対応するためのスクリーンの購入等に対し、助成を行った。今後も事業主旨に沿った支出に努めていきたい。



理解いただきたい。

また、資格証明書の発行については短期証等を含めても10世帯であり、納税相談等を十分に行い対応していきたい。

**Q 小笠原議員** 水道使用料の収入未済額が58万円程度となっているが、今後の対策があるか。

**A** 滞納未納分については、滞納者と十分に話をし、納入を促すよう努める。

**Q 小笠原議員** 給水戸数および給水人口は前年度比で減少しているが、総給水量および総排水量は前年を上回っている。節水や給水制限が行われる心配はないか。

**A** 現在は浄水場の水源は十分に確保されているが、酪農家が集中している地区は使用量が多く、一時的に不足することがある。今後とも不足することのないよう対応していきたい。

**Q 小笠原議員** 国民健康保険税を御

国民健康保険は相互扶助であり、所得の低い方々にも

相応の国民健康保険税の負担を御

対応していきたい。



# 一般質問



岩井 明 議員

## 種苗法の改正案等について

Q 種苗法改正が本町農業に及ぼす影響と対策等については。

A 宮口町長

先の国会で成立が見送られた種苗法改正案は、自家採取の禁止が含まれているところであり、改正案が出された背景には日本で品種改良し、作り上げた国産ブランドの果物や輸出禁止の和牛精液等が海外に持ち出され流通しているという問題がある。

自家採取が極めて少ない本町に

おける農業の現状からみて、影響は少ないものと認識するが、本町農業の種子交換率が100%ではない状況から、今後の動向を注視する必要がある。



## 新型コロナウイルス等に対する今後の対応について

Q 収束の見通しが立たない状況下で、小売業、飲食業、宿泊業等への影響は続くと思料するが、本町としての今後の支援策は。

A 宮口町長

本町においても現在まで、5月に漁業経営体および飲食店等に対し緊急支援対策を行い、6月には第2弾プレミアム付特別商品券のプレミアム率を30%に引き上げるとともに、発行数を500セット増やし、消費増加に対する支援を行った。

また、第2回定例会において、町税に係る徴収猶予、国民健康保険税および介護保険料の減免の特

例等必要な条例改正を承認いただいたところ。今後の取組は、TOYOKOROWクーポン券の発行により、町内の消費促進と町外からの購買人口の呼び込みを図るほか、プレミアム付特別商品券のプレミアム率を引き続き30%とし、発行数を当初の計画から10000セット増加し、支援する。

## 第3回臨時会（7月28日）

▼令和2年度一般会計補正予算（第2号）

茂岩栄町情報通信基盤整備業務委託料、ドーム型サーマルカメラ、クーポン券発行事業補助金、店舗誘致施設改修工事および中学校改築等工事地質調査委託業務等の経費として、8255万円を歳入歳出に追加し、予算総額を57億1022万円とする補正予算を原案のとおり可決。

### ※ 会議の詳細は会議録で

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録しています。ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222  
FAX 015-574-3955  
(議会事務局直通)

## 意見書

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- ② 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

①は総務文教常任委員会、②は産業厚生常任委員会にて審議した意見書案が、各常任委員会委員長の小笠原茂人議員、坂口尚示議員から提案説明され、いずれも原案どおり可決し、関係省庁・機関に提出されました。



提案説明する小笠原茂人議員(左)と坂口尚示議員(右)

産業厚生常任  
委員会レポート

産業厚生常任委員会（坂口尚示委員長）は、9月1日、「農作物の作況」について、豊頃町農業改良推進協議会の作況調査に同行し、調査を行いました。

1 調査の経過と結果

調査当日は、町内の9圃場8作物について1圃場ごとの作物の草丈、着莢数などの育成状況や、病害虫の発生状況、農作業の進捗状況および今後の注意事項などについて説明を受けた。

本年は、圃場水分が高かったため馬鈴薯の植付作業やてん菜の移植作業が平年より遅れたが、豆類のは種作業は平年並に行われた。

調査時点での作物ごとの育成状況は、てん菜については、コトウガによる被害が平年よりもやや目立つが、草丈、葉数および根周は



農作物作況調査の様子

平年より良く育成は順調である。

馬鈴薯については、6月中旬の日照不足により軟弱徒長となり、倒伏が多く見られ、また着蕾期までの少雨の影響で1株当たりのいも数が少ないが、1個当たりのいも重は重い傾向にある。豆類は、少雨の影響で出芽にはつきが目

立ったが、その後順調に育成し、平年に比べ草丈は高く、莢数は多い状態となっているが、小豆・手亡では倒伏の発生も見られる。

牧草については、一番草の収穫期前半は少ない収量であったが、6月下旬以降の降雨により、後半の収量は回復した。二番草については、7月中旬以降の少雨により、肥料の吸収が抑制され、生育の圃場間差が見られる。デントコーンは、草丈が順調に生育しており、

平年並の収穫量が見込まれる。

なお、すでに収穫作業の終了した秋まき小麦については、1月下旬までの小雪の影響で一部凍上害が発生したが、越冬後から成熟期までの育成により、平年並の収量となった。

2 まとめ

調査時点での状況は以上のとおりであるが、今後の台風等により作物への影響が懸念されるところである。

また、今後においては、病害虫による被害、霜の降りる時期によつては豆類の収穫に悪影響を及ぼすことも考えられる。

全庁的に中長期的な明・暗渠排水などの農地基盤整備対策により、安定的な収量確保に向けた対策を講じることや、本格的な収穫期を迎えるに当たり農作業事故の注意を喚起するよう関係機関等を通して指導の徹底を求めるなどの意見が出された。



調査を行った圃場の様子

議会日誌

〔9月〕

1日 産業厚生常任委員会  
（所管事務調査）

3日 第3回定例会（1日目）  
（補正予算、条例改正、その他）

8日 議員全員協議会

8日 総務文教常任委員会  
産業厚生常任委員会

10日 第3回定例会（2日目）  
（令和元年度決算認定）

10日 第3回定例会（3日目）  
（一般質問、意見書、その他）

8日 議会広報特別委員会

◎今後の予定

〔10月〕

9日 総務文教常任委員会  
（所管事務調査）

27日 一部事務組合議会定例会  
（帯広市）

〔12月〕

3日 議会運営委員会

8日 第4回定例会（1日目）  
（補正予算ほか）

15日 第4回定例会（2日目）  
（一般質問ほか）

広報とよこら

議会だより

役場だより

▽産業厚生常任委員会レポート